

臨時会で審議した議案

議案番号	件 名	概 要	提出者	審議結果
市認第1号	平成22年度伊東市老人保健特別会計補正予算(第2号)専決処分の報告承認について	本会計は、平成21・22年度の2カ年の精算期間を終了し、平成23年3月31日をもって廃止となったが、剰余金を一般会計に繰り出すに当たり歳出予算額が不足したこと、国保連合会等からの請求金額の確定が遅れたことなどから238万5,000円を追加するため、平成23年3月31日に専決処分を行ったことの報告承認	市長	全会一致 で承認
市議第1号	平成23年度伊東市一般会計補正予算(第1号)	<p>東日本大震災被災地に対する支援、間接的に影響を受け、急速に悪化した市内経済への緊急対策などに関し、歳入歳出にそれぞれ2億5,532万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ231億3,532万8,000円とする。</p> <p>歳入には、県補助金2億532万8,000円(緊急雇用創出事業臨時特例対策事業費補助金・避難所開設事業費補助金)と財政調整基金を取り崩した5,000万円を充当するとともに、予備費で財源調整を行う。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 20px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>【概要】</p> <p>① 市内の雇用環境悪化に対応すべく緊急雇用創出事業経費の追加 1億9,632万8,000円</p> <p>② 観光客の回復を図るために特別誘客宣伝事業委託料の追加 800万円</p> <p>③ 疲弊した中小企業の資金融資を支援する商工業振興補助事業経費の追加 1,509万円</p> <p>④ 小規模修繕を対象とした緊急経済雇用対策事業の新設 3,000万円</p> <p>⑤ 被災地から避難されてきた方の避難所として旅館・ホテル等で受け入れるための委託料、支援物資として被災地に提供した毛布などを補充するための防災用資機材購入費、被災地に派遣する職員の旅費等を含む東日本大震災被災地支援事業の新設 1,310万5,000円</p> </div> <p>など</p>	市長	全会一致 で可決